

公共施設の 在り方を考える

市では、数多くある公共施設を、安心・安全な施設として利用していくために、公共施設の維持や管理など、その在り方について検討しています。

◎問い合わせ 管財課 23-2672

※写真はイメージです

見直しを迫られる 公共施設の維持と管理

全国で、高度経済成長長期に数多く造られた公共施設。現在、老朽化が進み、今後一斉に改修や、建て替えなどの時期を迎えます。

本市には、市庁舎や総合支所庁舎のほか、学校など、高度経済成長長期に造られた施設を含む802の施設があります。

このような施設を、今後も安心・安全に利用していくためには、適切な維持や管理が必要になります。中には、改修や建替えが必要なものもあります。さらに、市民ニーズの変化や厳しい財政事情、また、防災・減災への備えなど、さまざまな問題にも対応しながら、計画的な施設の再編や再整備に取り組む必要があります。

今後の適切な維持と管理

公共施設を利用する期間を60年と仮定して、全ての施設の改修や建て替えを行った場合、今後60年間で4700億円以上が必要となります。これを1年当たり換算すると、78億7千万円が必要となり、現在の公共施設の維持更新費用を大きく上回ります。

今後は、少子高齢化に伴い、働き手の減少により税収が減る一方で、扶助費などの福祉を支える費用が増えることが予想されます。このことから、施設の適切な維持と管理に使えるお金はより制限され、現在の規模と数のままだと施設を維持できなくなります。

さらに、借金で施設を維持すると、子どもや孫の世代に負担を先送りすることになります。

都城市公共施設マネジメント基本方針

市では、安心・安全の確保を図りつつ、施設の内容と数の適正化、持続可能な市民サービスの提供や財源の確保を実現するため、平成28年3月、「都城市公共施設マネジメント基本方針」を策定。この方針に沿って、施設を維持管理する方法などさまざまな検討を始めています。

都城市公共施設 マネジメントとは

市が所有する施設を「資産」として捉え、現状や課題の把握、維持管理や更新などの在り方について、総合的かつ経営的な管理運営を目指す取り組みのことです。



都城市の公共施設

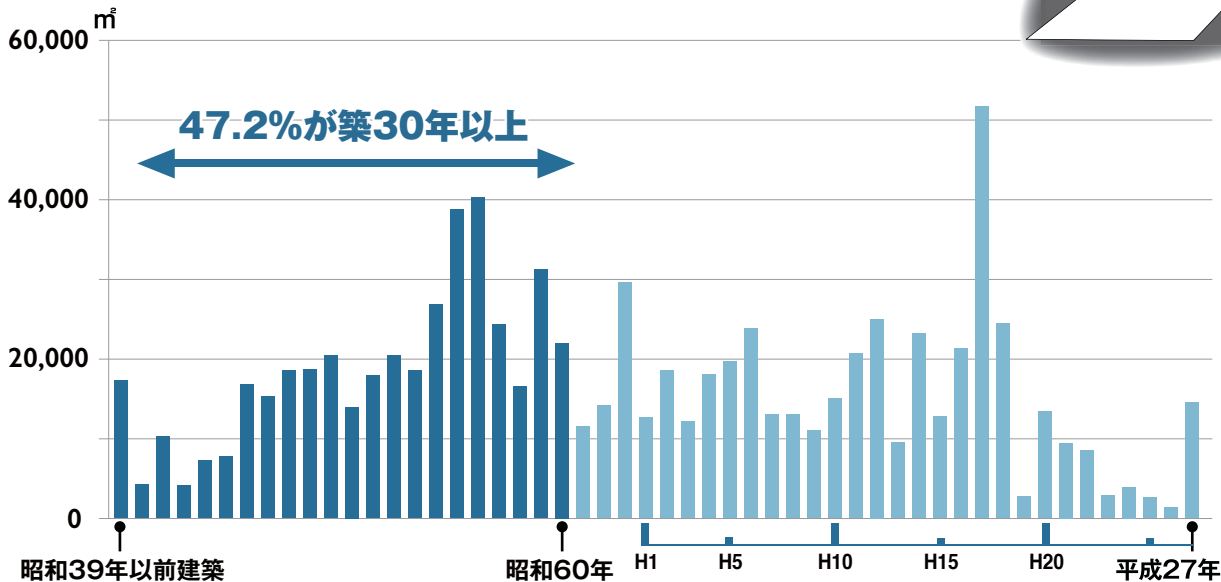
建物の老朽化と維持更新費用

出典：都城市公共施設マネジメント基本方針（市ホームページに掲載）

50%近くの公共施設が、
建築後30年以上も
経過しているんだ...

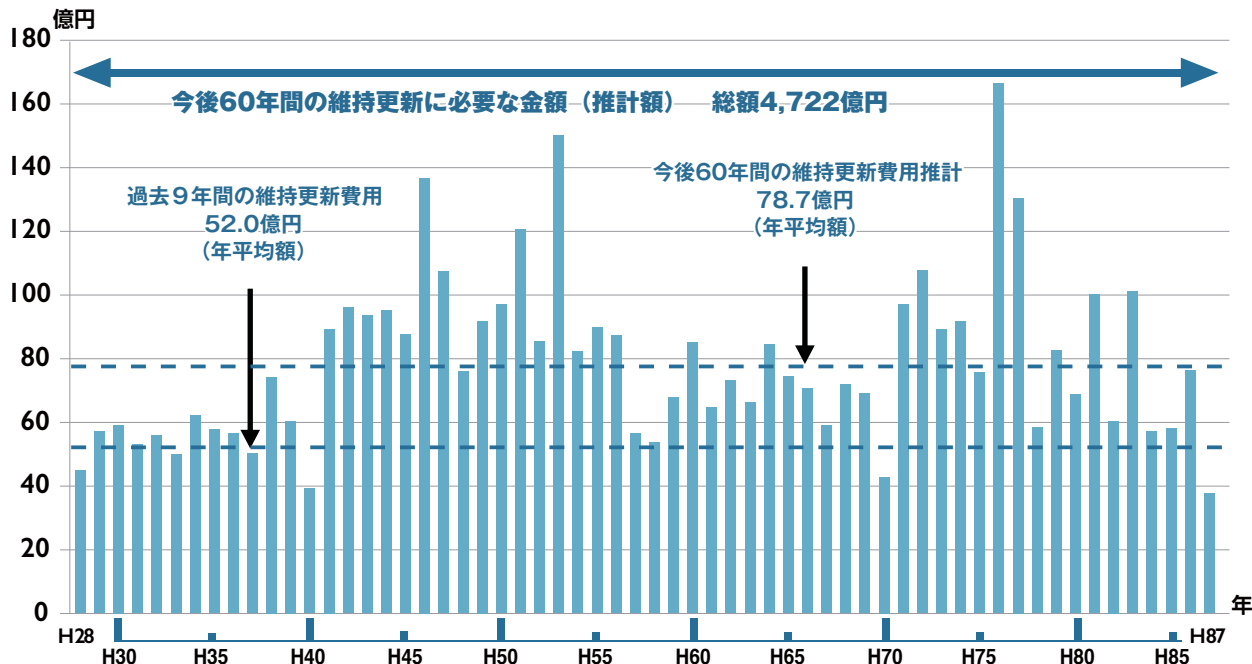


■建物の老朽化（建築年別、公共施設の延べ床面積）



これから、60年間の公共施設の補修や建替えには
推計で4722億円も必要なんだ。平均すると、1年当たり78億7千万円。
過去9年間の維持更新費の1年当たりの平均が52億円だから、
これまでの約1.5倍の費用が必要になるのか...

■建物の維持更新費用



今後の公共施設の在り方について聞きました！

平成28年6月に実施した市民アンケート (回答者:1,538人 回答率:38.5%)

問. 市が、将来にわたり安心・安全で真に必要な公共施設サービスを提供していくための方策についてどう思いますか。
※賛成が多かったものを紹介します

凡例: 実施すべき どちらかというを実施すべき どちらかというを実施すべきでない 実施すべきでない 無回答

●民間のノウハウを生かし、管理委託や譲渡により経費削減を図る



●近隣自治体と連携して施設を建設・共有し、コストを削減する



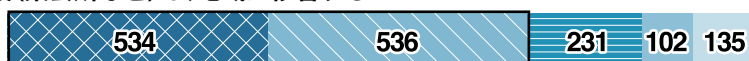
●施設の有効活用により、新たな収入源を確保する



●施設は、建替えではなく、改修によりできるだけ長い間使用する



●地域に密着した施設(集会所など)は、地域に移管する



●施設の再編(複合化・統廃合など)によって、施設の数量を減らす



●施設で行うサービスを最小限に抑え、経費節減を図る



寄せられた意見

カフェなど、もっと自由に勉強できる場所があったらいいですね。

20代女性

世代を越えて利用できる施設があると、魅力的な街になりそう。

30代男性

部外者による監査などをしながら、廃止、継続、新設を行ってほしい。

40代男性

地区体育館の天井などがはがれかかっている。事故があれば誰が責任を取るの。

60代女性

災害時の避難所としてオープンスペースの確保も大事。公共施設の在り方を十分検討し、統廃合を進めてほしい。

70代男性

公共施設の問題は、行政だけでは解決が難しく、市民一人一人が地域の将来について考え、取り組みをしない限り、本当の解決にはなりません。そのためにも、多くの市民が地域の将来に関わることができ、環境づくりが不可欠です。

世代を越えて利用できる施設があると、魅力的な街になりそう。

部外者による監査などをしながら、廃止、継続、新設を行ってほしい。

地区体育館の天井などがはがれかかっている。事故があれば誰が責任を取るの。

災害時の避難所としてオープンスペースの確保も大事。公共施設の在り方を十分検討し、統廃合を進めてほしい。

公共施設に関するこのような問題は、今や全国の自治体が抱えている、公共施設の統廃合や規模縮小など、将来の負担を減らす努力を始めています。しかし、身近な施設が廃止されることへの利用者の抵抗は強く、対策が進んでいないことも否めません。

公共施設の問題は、行政だけでは解決が難しく、市民一人一人が地域の将来について考え、取り組みをしない限り、本当の解決にはなりません。そのためにも、多くの市民が地域の将来に関わることができ、環境づくりが不可欠です。

必要な施設のために



政策研究大学院大学
 矢嶋 宏光 客員教授
 (三菱総合研究所主席研究員)

専門家の意見

公共施設マネジメント キーワードは「4つの適正化」

市では、次の4つを基本方針として、公共施設マネジメントを進めていきます。

公共施設の4つの適正化

①「内容」の適正化

人口構造の変化や防災、環境面への配慮など、社会的要請の変化に対応するため、公共施設の内容充実に取り組みます。

②「管理」の適正化

劣化の進行を抑えるための点検や修繕・改修を重視する「予防保全」を推進。安全性の確保や長寿命化、維持管理費用の縮減に取り組みます。

③「総量」の適正化

次世代に負担をかけないために広い視点で公共施設再配置の取り組みを進め、必要な部分は残しながら施設総量の縮減を図ります。

④「財政」の適正化

市の財政を健全に保つため、コスト縮減や施設更新費用の平準化、自主財源の確保や未利用スペース活用による収入増に取り組みます。

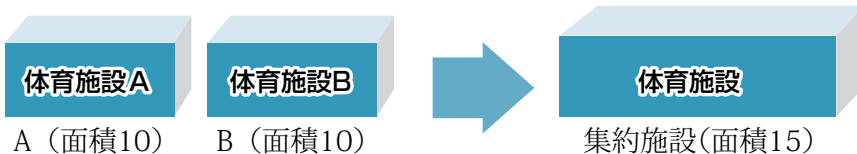


今後30年間で公共施設にかかる**維持更新費用の30%以上の縮減**に取り組みます。

～取り組みの事例～ 「新しくつくる」から「賢くつかう」へ

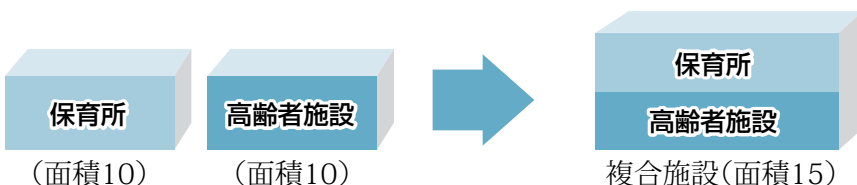
1 集約化

既存の同種の施設を統合し、一体の施設にする



2 複合化

既存の異なる種類の施設を統合し、複数の機能を持った複合施設にする



3 転用

既存の施設を改修し、他の施設として利用する



今後の進め方
市では、今年度中に、道路や橋などのインフラも含めた公共施設等総合管理計画を策定するため、パブリックコメントを実施する予定です。ご意見をお寄せください。今後、情報提供に努め、市民の皆さんと一緒に公共施設マネジメントに取り組んでいきます。ご理解とご協力をお願いします。



都城市公共施設

検索

詳しい内容や公共施設のカルテ
市では、「都城市公共施設マネジメント基本方針」の詳しい内容や、建物を含む802施設の利用状況、収支などをまとめた「公共施設カルテ」を市ホームページで公表しています。

あなたの健康づくりをサポートします



になった「みやこんじよ健康づくり会」。現在、約450人の会員が、毎月1回、運動や調理実習、健康講座などを開催しています。この他、定期的にウォーキングや健康体操なども実施しています。

食生活改善推進員連絡協議会

設立から35年を迎え、「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、212人の推進員が活動。各地区で行う調理実習などを通して、バランスの取れた食事の大切さや、料理の楽しさを伝えています。

ウォーキング推進員

普段の歩きを、効果的な有酸素運動に変えるには、正しい姿勢で歩くことが大切。7人の推進員が、正しい歩き方を楽しく教える講座などで活動しています。



元気びと(市民健康づくりリーダー)

健康づくりの知識や技術の講義を受けた191人が、市や健康づくり会などが開催する健康教室などで、活躍しています。

健康マイレージを活用しよう

健康マイレージとは、健康づくりに取り組むとポイントが貯まる制度です。次の3つの部門があり、それぞれの部門で1ポイント以上集めると、参加賞がもらえます。

① 健診・検診部門
特定健康診査などで、健康状態を確認

② 健康づくり事業参加部門
健康課や健康づくり会が実施する健康教室やウォーキング大会などに参加

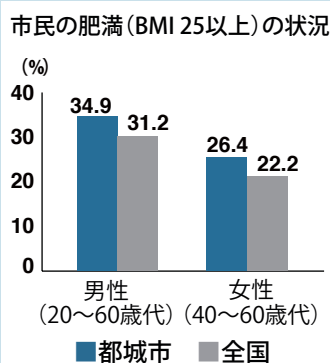
③ 自己管理目標部門
2週間の食事と運動の目標を設定し、実践
※詳しくは、市ホームページで確認ください

トピック

市民の3人に1人は肥満

厚生労働省が実施した「全国肥満度ランキング2012」で、宮崎県の肥満度は沖縄県に次いで全国ワースト2位でした。

さらに、本市は、平成25年度の40歳から74歳の国保加入者を対象とした特定健診で、県内9市の中で肥満の人の割合が一番高く、3人に1人は肥満という結果となっています。



健康づくりを支えます

みやこんじよ健康づくり会

各地区の健康づくり支援者や、健康づくり推進員らの団体が一緒

健康づくりを支援している市内の団体や、市が行っている健康意識を高める取り組みを紹介します。健康づくりは、一人では難しいもの。これらの団体の皆さんと一緒に、健康づくりに取り組んでみませんか。

◎問い合わせ 健康課
☎ 23-12765

インタビュー

健康づくりを 楽しみながら始めませんか



山田地区健康づくり会会長
山下 千代子さん(山田町中霧島)

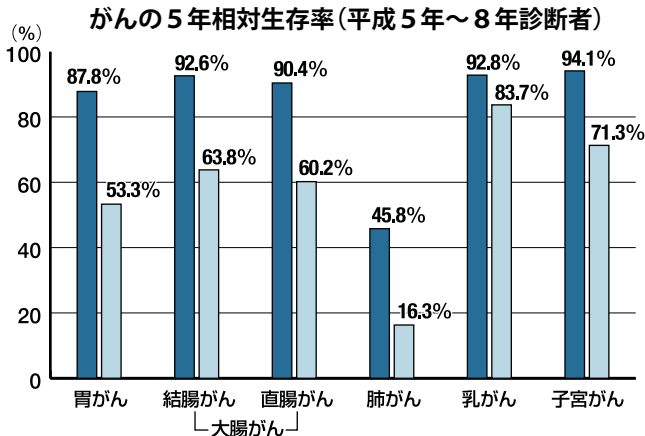
地区の人と一緒に、月に1回体操やウォーキング、笑いヨガを楽しんでいます。最近は、健康運動指導士からスカットボールなどの新しいスポーツを、笑いを交えながら指導してもらい、時間を忘れて楽しんでいます。誰でも参加できるので、一緒に楽しみながら体を動かしてみませんか。

受けよう！ がん検診

～がん治療の鍵は早期発見～

がんは早期発見、早期治療が大切です。
その大きな力になっているのが「がん検診」です。
市では、5種類のがん検診を実施しています。

◎問い合わせ 健康課 ☎ 23-2765



■ 検診でがんが発見された場合 □ 検診外でがんが発見された場合

出典：厚生労働省「がん対策推進企業アクション」

がんにかかる可能性は、
2人に1人

生涯でがんにかかる可能性(罹患率)は、男性62%、女性46%と推測され、年齢とともに高まります。特に働き盛りの女性では、同世代の男性の罹患率を大きく上回っています。

検診方法は2種類

集団検診または、個人検診のどちらか1回のみ受診できます。



① 集団検診 指定日時に検診車が各地区を巡回。事前に健康課へ電話で申し込みください。

② 個別検診 開院時間内に指定医療機関で受ける検診。

予約が必要ですので、事前に医療機関へ問い合わせください。

検診の種類と内容

胃がん検診(バリウム検査)

○対象 40歳以上の人

○検診料 ①集団 1200円
②個別 3100円

乳がん検診

① 集団では、マンモグラフィ検査と超音波検査、② 個別ではマンモグラフィ検査のみを行います。

がんを防ぐための新12カ条

がんは、喫煙や飲酒、偏った食事などが影響して発症しやすくなります。次の12項目を心掛け、生活習慣を改善しましょう。

- 1条 たばこは吸わない
- 2条 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- 3条 お酒はほどほどに
- 4条 バランスのとれた食生活を
- 5条 塩辛い食品は控えめに
- 6条 野菜や果物は豊富に
- 7条 適度に運動
- 8条 適切な体重維持
- 9条 ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 10条 定期的ながん検診を
- 11条 身体の異常に気が付いたら、すぐに受診を
- 12条 正しいがん情報でがんを知ることから

※出典：公益財団法人がん研究振興財団発行パンフレット

○対象 40歳以上の和暦で奇数年生まれの人(昭和51年、49年…)

○検診料 ① 集団 2千円
② 個別 800円

子宮頸がん検診(細胞診検査)

○対象 20歳以上の和暦で奇数年生まれの人(平成9年、7年…)

○検診料 ① 集団 1200円
② 個別 1900円

※② 個別で医師が必要と認めた場合は、子宮体部の細胞を採取。

検診料は、合わせて2700円

大腸がん検診(便潜血検査)

○対象 40歳以上の人

○検診料 ① 集団(総合支所管内) 500円
② 個別 1200円

※国保の特定健診、後期高齢者健診、生活保護受給者健診とセツ

トで受ける場合は、500円
肺がん検診(胸部X線検査)

○対象 40歳以上の人

○検診料 ① 集団 無料
※健康課への予約は不要

早期発見で、生存率に差が！

「検診を受ける時間がない」と言う話を耳にします。日々の生活に追われ、検診まで気が回らないかもしれません。

しかし、症状が出る前にがんを見つけることができるがん検診は、死亡率を低下させる確実な方法です。検診によって、がんが早く見つければ、生存率は大きく変わります。

自分のため、家族のために、がん検診を受けましょう。

ふるさとでかなえる将来の夢



市内・三股町内の大学、高専および専門・専修学校の平成29年度学生募集の概要を紹介します。住み慣れた環境だからこそ、しっかりと勉強に集中できる。自宅から通える学校で、将来必要となる知識や技術を学び、夢をかなえてみませんか。詳しくは、各学校へ問い合わせください。

◎問い合わせ 総合政策課 ☎23-2115

南九州大学都城キャンパス
(立野町) ☎21-2111

園芸や環境について学ぶ環境園芸学部と、教員などを養成する人間発達学部からなる都城キャンパス。地域と関わりながら、学びを深められることが魅力です。

●取得できる資格

環境園芸学部 環境園芸学科
高等学校教諭1種免許(理科・農業)、中学校教諭1種免許(理科)、自然再生士補、学芸員など

人間発達学部 子ども教育学科

保育士資格、幼稚園教諭1種免許、小学校教諭1種免許、特別支援学校教諭1種免許など

●募集人員

環境園芸学科 130人

子ども教育学科 80人

●出願期間

特待生 10月3日(月)～12日(水)

推薦 11月1日(火)～11日(金)

一般 平成29年1月16日(月)～

2月1日(水)

センター試験利用入試

平成29年1月16日(月)～2月3日(金)

AO入試 3月7日(火)まで随時

入学金が無料になる
都城地区入学金全額免除制度

都城地区内の高校を卒業、または、卒業見込みの人や、市民または市民の子が、都城キャンパスに入学した場合、入学金25万円が全額免除されます。

インタビュー



環境園芸学部
環境園芸学科 2年
まえだ ななお
前田 七緒さん
(都城農業高校卒業)

「恵まれた環境で学生生活を
楽しんでいます」

高校で興味を持った自然環境について、もっと学びを深めたいと思い入学しました。授業は講義の他にも実習があり、幅広い知識を実践的に身に付けることができます。また、全国から学生が集まるので、自分の視野や考え方が広がり、毎日がとても楽しいです。平日は授業に集中し、休日などを利用してサークル活動やアルバイトなどできるなど、親元にいるからこそ時間を有意義に使えています。将来は、高校や大学で学んだことを元に、地元で農業を教える教師になりたいです。

都城高専 (吉尾町)
☎47-1134

5年間の一貫教育で、技術職のスペシャリストを養成。中学校卒業後の早い段階から、実験、実習、設計などの専門的な知識を学ぶことができます。

また、毎年、就職率100%を達成するなど、就職にも強い同校。進学の間では、本科(5年間)を卒業すれば準学士、さらに、専攻科(2年間)に進み修了すれば、大学と同じ学士の学位を取得できます。また、本科卒業後に、国立大学3年生へ編入学することもできます。

●**募集人員**

- 機械工学科 40人
- 電気情報工学科 40人
- 物質工学科 40人
- 建築学科 40人

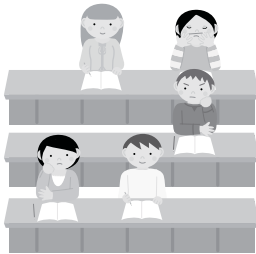
※各学科とも募集人員の4割程度は推薦による選抜

●**出願期間**

推薦
平成29年1月4日(水)～6日(金)

●**一般**

平成29年1月24日(火)～27日(金)



都城コアカレッジ (吉尾町)
☎38-4811

●**取得できる資格など**

情報デザイン科 基本情報技術者、ITパスポート試験など

医療ビジネス科 医療秘書検定、医療事務技能審査試験など

介護福祉科 介護福祉士、ハートセバーファーストエイドなど

●**募集人員**

- 情報デザイン科 30人
- 医療ビジネス科 20人
- 介護福祉科 40人

●**出願期間**

推薦
10月3日(月)～20日(木)

●**一般**

10月3日(月)～20日(木)

都城デンタルコアカレッジ (吉尾町)
☎38-4812

●**取得できる資格など**

歯科衛生士、介護福祉士実務者研修修了者、医療事務技能審査試験

●**募集人員**

歯科衛生士科 30人(女子のみ)

●**出願期間**

推薦・特待生
10月3日(月)～13日(木)

●**一般・社会人**

10月3日(月)～13日(木)

都城調理師高等専修学校 (都島町)
☎22-4626

●**取得できる資格など**

調理師、調理技術検定上級など
調理師科昼間部

●**募集人員** 80人

●**出願期間**

10月3日(月)～平成29年3月31日(金)
調理師科夜間部

●**募集人員** 5人

●**出願期間**

10月開講生 9月30日(金)まで
4月開講生 10月1日(土)～平成29年3月31日(金)

豊心福祉学園 (安久町)
☎39-6951

●**取得できる資格** 介護福祉士

●**募集人員** 介護福祉学科 40人

●**出願期間**

10月1日(土)～10月14日(金)
※一般・社会人入試ともに、合同で行います

都城看護専門学校 (姫城町)
☎22-0711

●**募集人員** 70人

准看護師科(医療高等課程)
看護師科(医療専門課程) 50人

●**出願期間**

①准看護師科

10月3日(月)～11月4日(金)
②看護師科
12月1日(木)～27日(火)

都城医療センター附属看護学校 (祝吉町)
☎22-3690

一般入試で定員の7割程度を選抜し、推薦・社会人入試で定員の3割程度を選抜します。

●**募集人員**

看護専門課程看護学科 40人

●**出願期間**

推薦入試

10月18日(火)～11月15日(火)

●**一般・社会人**

12月12日(月)～平成29年1月12日(木)

藤元メディカルシステム付属医療専門学校 (三股町大字長田)
☎52-6921

●**募集人員** 看護学科 80人

●**特別選抜(指定校推薦・一般推薦・社会人1期)**

10月3日(月)～14日(金)

●**一般選抜**

12月20日(火)～平成29年1月11日(水)

出願期間は、複数回設定している学校があります。詳しくは、各学校に直接、問い合わせください